

(株)尾野農園 - 会社概要と社内での取組



経営理念

自然の恵みに感謝し、
農業を元気にします

行動指針

1. 我社は、熱意をもって最高品質を追求し、お客様に満足を届けます
2. 我社は、独自研究により農業の新たな可能性を追求し続けます
3. 我社は、農業を楽しみ、社会に貢献できる人財を育成します
4. 我社は、農業を続けられる環境を次世代へ引き継ぎます

基本情報

会社名	株式会社尾野農園
設立年月日	2013年8月1日
所在地	香川県善通寺市稲木町950
代表取締役	尾野 弘季
資本金	500万円
設立	平成25年8月
従業員数	34名
主要品目	加工用：青ネギ/ほうれん草 - GLOBAL GAP予定 生食用：ブロッコリー・スイートコーン
売上高	3億5000万円



① GPS操舵による耕起、畝立て

GPS直進アシストトラクターにより、圃場に入る畝の本数を最大化。畑を無駄なく活用し、定植本数を増やすことで、反収向上を実現。



② “理想のネギ”の追求

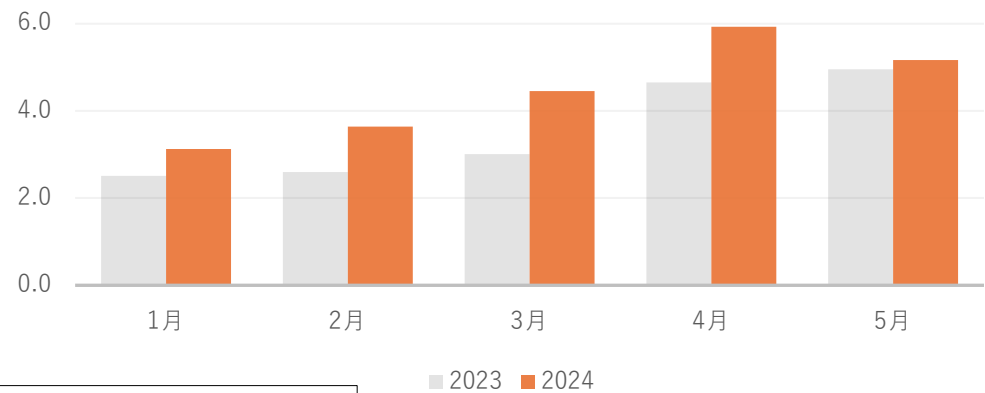
理想のネギ(太さ・長さ・重さ・葉の枚数など)を詳細に定義し、その割合を最大化する栽培管理を実施。一株あたりの本数・定植間隔・使用する品種などを最適化することで、反収向上を実現。



③ 現場からの改善案吸い上げ

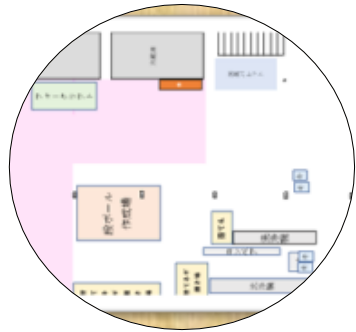
実習生から改善案を募集・テストを行い、毎年一度、発表会を開催。優れたアイデアが全社のスタンダードとなり、会社全体の生産性を底上げしている。

ネギ反収



前年比 27% Up

当社の取り組み②：出荷場の生産性向上



① 出荷場レイアウト変更

周辺農家と連携しネギの出荷を行っており、在庫保管スペースが不足することで作業面積を圧迫していた。また物の配置が不適當であったため、動作ロスが多かった。場内レイアウトを変更することで、作業スペースの最大化および動作ロスの低減を実現。



② 受注管理システム開発

以前は出荷時に必要となる納品書を手書きで作成していたが、非効率であるため、自社開発により自動化を実現。また、以前は出荷用段ボールに顧客名を手書きしていたが、受注管理システムからデータを取得し、自動でラベルが印刷されるよう改善を行いました。

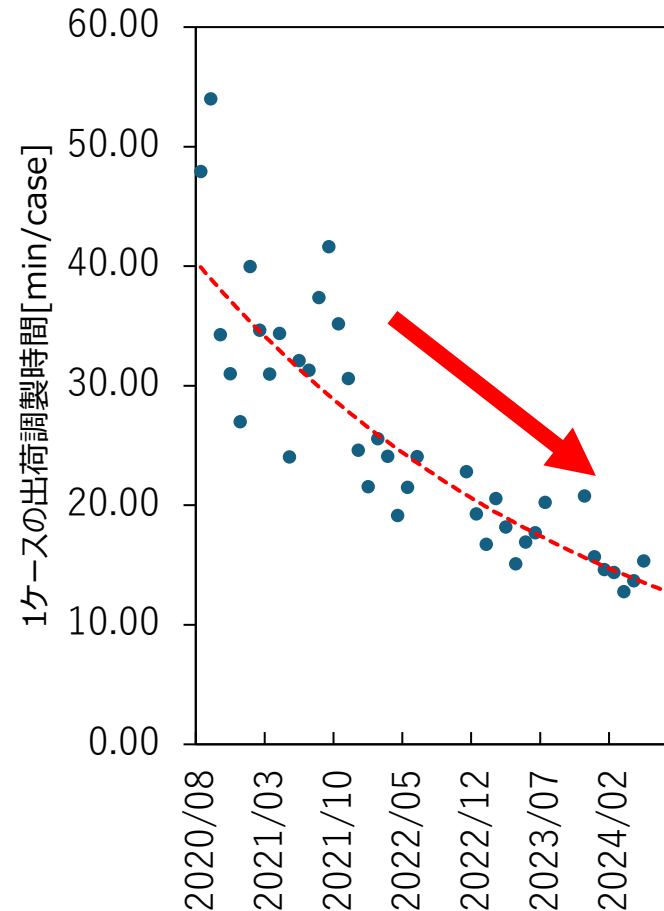


③ 設備設定の最適化

圃場では生産性向上を実現したが、出荷場で転嫁できずにいた。ネギ洗浄機の不適當な設備設定により、歩留まりが悪くなっていたため、水圧・ノズルの本数・角度の最適化を行うことで歩留まり向上を実現。

	2021年3月	2024年3月
出荷調製時間	30.9分/ケース	12.8分/ケース

41% Down



【これまで時間ロスになっていたこと】

- ・作業面積の不足およびライン設計の不適切による動作ロス
- ・間接作業時間による日量出荷数の限度が発生
- ・不適切な設備設定による歩留まりロス



【実現したこと】

- ・作業時間：41%短縮
- ・最短出荷調製時間:9.8分

1. 従業員の独立支援

これまで4名の従業員が、当社から独立・就農しています。
ネギで就農した2名については、販路を提供し、経営安定の支援を行っています。

2. 勉強会・視察の実施

月に1度、外部講師を招いた勉強会・先進農家への視察を行っています。
新たな知識・外部からの刺激に触れられる育成環境が整っています。勉強会には地域の農業者も招待し、地域全体での知識・スキル向上を目指しています。

3. 経営数字の共有

全社員に売上・変動費・固定費・営業利益・経常利益などの経営数字を共有しています。そうする事により、栽培技術の習得だけでなく、社員の経営感覚を育てることができます。

4. 農大生・インターンシップの受入

農業大学校からの長期研修・短期のインターンシップなども積極的に受け入れています。ミーティングにも参加してもらい、作業だけでなく、農業経営・人材管理などについても学んでもらっています。

5. 農業体験の受入

地域の小・中学生の農業体験を受入れています。
農業を身近に感じてもらい、児童を通して家庭まで農業理解が広がることを期待しています。



今後の取り組み : 作業マニュアル策定→標準時間設定→作業工程管理→原価管理

- 作業マニュアル策定 : 全員の作業を統一し、人の違いによる作業仕上がりのバラつき、作業時間のバラつきを無くしていく。
- 標準時間設定 : 作業時間目標を設定し作業時間の統一を図る。
- 作業工程管理 : 作業時間の統一を図ることにより、週間作業工程管理が出来るようになる。

作業マニュアル

作業マニュアルの抜粋。左側にマルチャーの画像、右側にブロコリー等の作業機画像。テキストは作業手順と注意事項を記載している。

○ネギの場合
マルチャーを使用し畝を立てていく。同時にマルチを張る。

○ブロコリー、その他の作物の場合
トラクターの成型機を使用し畝を立てる。
その後、管理機や畝などを使用しマルチを張っていく。

標準時間

作業	1時間当たりの作業量/人	1人当たりの作業時間	作業	1時間当たりの作業量/人	1人当たりの作業時間
播種	2.5枚/h		播種	2.5枚/h	
耕起	13a	4.5min/10a	耕起		4.5min/10a
肥料散布	12袋	5min/袋	肥料散布	5min/袋	
堆肥散布	1袋	6.0min/袋	堆肥散布	3.0min/袋	
耕起	13a	45min/10a	耕起		45min/10a
整形	3a/h		整形	7.5a/h	
立て	3a/h		立て	2a/h	
定植	5枚/h		定植		
水やり	6a/h		水やり	6a/h	
除草剤散布	60a	10min/10a	除草剤散布	60a	10min/10a
支柱・パイプ	0.9a		支柱・パイプ	0.9a	
トンネル	1a		トンネル	1a	
草抜き			草抜き		
予防	26a	23min/10a	予防		23min/10a
草枯らし	10a/h		草枯らし	10a/h	
収穫	7.2c/s/h		収穫	3c/s/h	
ネギ掃除	25min/c/s		出荷調整	10c/s/h	
マルチ片付け	1.3a		トンネル回収		
トンネル回収			K入れ	1日5圃場	
K入れ					

作業工程管理

日付	3月4日	3月5日	3月6日	3月7日	3月8日	3月9日	3月10日
	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon
天気	☀	☀	*	*	*	*	☀
最高気温	13	13	12	16	17	12	7
最低気温	7	3	4	5	9	6	5
予出量(採収)	155.4	263.7	191	171.7	43		
ほつれ出出量	49	0	35	30	15		
プロダクション							
(備考)			【マルチ片付け】 パイプ回収 【フタビラ】 管理機	【マルチ片付け】 パイプ回収 設計書 1.2.3.4.5	【マルチ片付け】 パイプ回収 設計書 1.2.3.4.5	【マルチ片付け】 パイプ回収 設計書 1.2.3.4.5	【マルチ片付け】 パイプ回収 設計書 1.2.3.4.5
(説明)		2千手筋 ほつれん手筋 プロコリー手筋	2千手筋 ほつれん手筋 プロコリー手筋	2千手筋 ほつれん手筋 プロコリー手筋	2千手筋 ほつれん手筋 プロコリー手筋	2千手筋 ほつれん手筋 プロコリー手筋	2千手筋 ほつれん手筋 プロコリー手筋
(トンネル・期間)		トンネル片付け パイプ回収 パイプ回収 パイプ回収	トンネル片付け パイプ回収 パイプ回収 パイプ回収	トンネル片付け パイプ回収 パイプ回収 パイプ回収	トンネル片付け パイプ回収 パイプ回収 パイプ回収	トンネル片付け パイプ回収 パイプ回収 パイプ回収	トンネル片付け パイプ回収 パイプ回収 パイプ回収
(備録)		畝千羽100枚	畝千羽100枚	畝千羽100枚	畝千羽100枚	畝千羽100枚	畝千羽100枚
(予定)	2千手筋 コン定植 3/3:120枚	2千手筋 コン定植 3/3:120枚完了	2千手筋 めん一畝高1.2.3.4.5 めん一畝1.2.3.4.5.6.7.8.9 3/4時点 畝7500枚定植で12月上旬	2千手筋	2千手筋	2千手筋 定植目標(300/500)枚	コン定植 3/3:120枚



原価管理

作業マニュアル、標準時間、作業工程が固まって来れば、原価がはじき出せるようになる。原価からの値決めが出来るとなり、利益率の設定が出来安定した利益確保、中長期計画の精度が上がってくる。